

セラミックス岡山

## CERAMICS OKAYAMA

6  
2018

## 巻頭言・就任ご挨拶



研究所所長  
平 初 雄

4月から、岡山セラミックスセンターの研究所長として着任いたしました。

岡山県備前地域は、日本の耐火物の三分の一を生産している耐火物関連企業集積地です。耐火物は鉄鋼、セメント、ガラスなどの基幹素材産業にとって必須の材料であり、極めて重要な役割を担っています。これらの素材産業は、半世紀前に始まった高度経済成長に合わせて、製造プロセスなどの技術革新が急速に進み、耐火物産業もその発展に大きく貢献してきました。その結果として、耐火物の使用環境が過酷化するにも拘わらず、耐用期間は延び、同時に耐火物生産量の減少という皮肉な結果も生みしました。

このような状況下で、大学などアカデミアの耐火物分野への参画は殆ど無くなりました。

しかし、耐火物は基幹素材産業を支える基本材料であり、それゆえに今後も耐火物技術の重要性は変わることはありません。

当財団はこのような状況を鑑み、日本唯一の耐火物に関する公的研究機関であるとの自覚を元に、産業として必要とされている耐火物評価技術の充実、更なる新規評価技術の確立などに軸足を置いた研究開発を進めていきたいと考えております。

また、耐火物技術を工学へと進化発展させるべく、耐火物教育システムの充実に努めて参ります。

今後とも、皆様方には当センターを積極的に御利用いただき、耐火物関連産業の発展を共に目指すことで、地域産業の活性化を図って参りますので、引き続き御指導、ご鞭撻をいただきたくお願いいたします。

## CONTENTS

研究紹介	2
「MgO-C 耐火物の微構造変化に及ぼすアルミニウム添加の影響」	
「Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> -SiO <sub>2</sub> -CaO系スラグによる耐火物の溶損形態」	
岡山セラミックスセンターにおける各種分析手法	
「技術レポート1」	4
「熱重量示差熱分析TG-DTA(2)」	
「技術レポート2」	6
「熱応力測定」	
発表紹介	7
行事案内	7
書籍紹介	8

OKAYAMA ■■■

CERAMICS ■■

CENTER ■■■■

岡山セラミックスセンター